



石川県議会
マスコットキャラクター

石若丸
いし わか まる

県議会云々 いしわか丸

広域交流基盤の 整備を促進

令和6年春の北陸新幹線県内全線開業による交流人口の拡大に向けて、県土の骨格を担う幹線道路の整備が進んでいます。

昨年11月、南加賀道路では、北陸自動車道加賀インターチェンジと山代・山中温泉を結ぶ約5キロのアクセス道路が完成しました。また同月、金沢外環状道路海側幹線の金沢市大河端町～福久町間が開通し、山側幹線と海側幹線が国道8号を介して接続しました。12月には、のと里山海道の柳田インターチェンジ～上棚矢駄インターチェンジ間で新たに1.7キロが4車線となりました。

県議会としても、幹線道路をはじめ、さまざまな広域交流基盤の整備を促進し、県内全域の活性化につなげられるよう、取り組みに注力しています。



金沢外環状道路海側幹線(金沢市大河端町～福久町間)



南加賀道路(加賀市熊坂町～細坪町間)



のと里山海道4車線化(羽咋市柳田町地内)

今号の
トピックス

- 県の施策をチェック「常任委員会」活動レポート
- タイムリーな課題を議論「特別委員会」活動レポート

県の施策をチェック

「常任委員会」活動レポート

総務企画県民、厚生文教、環境農林建設、商工観光公安の4常任委員会はおおむね月に1回開催し、石川県が抱える課題や、県の施策などについて審査しています。主な活動内容を紹介します。

総務企画県民委員会

県民の安全・安心の確保に向けて 多岐にわたり議論を深める

総務企画県民委員会では、財政の健全化やデジタル化の推進、危機管理、交流基盤の整備と活用、移住・定住の促進、個性と魅力にあふれる文化の創造と発展、スポーツの振興などについて審議しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対応への財政負担が引き続き大きくなる中、原材料価格やエネルギー価格の上昇や円安など、社会経済情勢の変化にも対応できる財政運営について議論しています。また、奥能登地方で頻発する地震や8月の大雨災害を受けての防災対策のさらなる強化、北陸新幹線県内全線開業に向けた気運醸成や開業後を見据えた並行在来線のあり方、西部緑地公園の再整備、いしかわ百万石文化祭2023の気運醸成などについて話し合い、県民生活の向上を目指しています。



北陸新幹線の加賀温泉駅舎工事や消防学校に求められる機能などについて説明を受けました

厚生文教委員会

医療、福祉や教育環境の 充実にに向けて議論を深める

厚生文教委員会では、県民の健康福祉や教育に関する諸課題について、幅広く議論しています。具体的には、結婚・子育て支援、介護などの社会福祉や医療の充実、学校教育の質の向上や生涯学習の推進、文化財の保存・活用などが挙げられます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症に関する情報発信やワクチン接種、通学路の点検状況と安全対策について活発に意見を交わしています。

このほか、福祉分野では、後期高齢者が増加する中での介護福祉人材の確保、ヤングケアラーの実態調査と支援などについて、教育分野では、不登校の児童生徒への支援、教員の多忙化改善の取り組みなどについても議論を深めています。



県立こころの病院のこども外来やデジタル採点ソフトによる教員の多忙化改善などについて説明を受けました

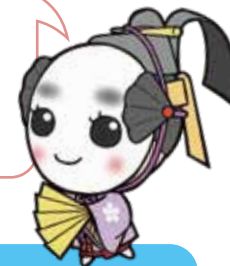
委員会も傍聴できます!!

本会議だけでなく、常任委員会や特別委員会も傍聴が可能です。委員会当日に議会庁舎1階で受け付けていますので、詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ

県議会事務局企画調査課

TEL 076(225)1036



環境農林建設委員会

環境保全や農林水産業の振興、 道路・河川・港湾等の整備を議論

環境農林建設委員会では、県民の快適で安全な暮らしに直結したさまざまな課題を議論しています。具体的には、環境保全、県民生活の安全、県産農林水産物のブランド化、金沢競馬の振興、道路・河川・港湾等の整備などが挙げられます。

今年度は、国のトキ放鳥候補地決定を受けた生息環境整備などの取り組みや、県産農林水産物の新たなブランド立ち上げなど一層のブランド化の推進、金沢外環状道路海側幹線やのと里山海道、南加賀道路などの道路整備、金沢城二の丸御殿の復元整備、さらに8月の大雨災害に対する道路、河川、農業用施設などの応急復旧や本格復旧に向けた取り組みなどについて幅広く議論を行っています。



金沢外環状道路海側幹線の進捗状況や農業法人のICT化などを現地調査で確認しました

商工観光公安委員会

商工業・観光業の振興や 治安・交通事故防止対策を議論

商工観光公安委員会では、中小企業の振興、企業誘致の推進、観光誘客・国際交流の促進、治安の維持、交通事故の防止など、多岐にわたる課題について議論しています。

今年度は、コロナ禍や春先からの急激な原油・原材料価格の高騰に苦しむ企業に対し、スピード感を持った早急な支援を求める意見があったほか、8月の大雨災害で被害を受けた企業への支援、北陸新幹線県内全線開業に向けた取り組み、自転車利用者に対する総合対策や電動キックボードに関する取り組みなどについて、活発に意見を交わしています。

このほか、観光における県内大学との連携や、飲酒運転撲滅への取り組みなどについても幅広く議論をしています。

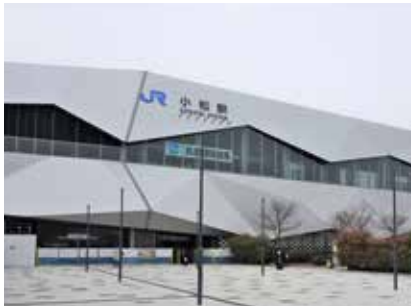


物流自動化システムの製造拠点や交通機動隊の白バイ訓練などの現地調査を行い、理解を深めました

タイムリーな課題を議論

「特別委員会」活動レポート

特別委員会では、県政のタイムリーな課題について専門的に調査し、議論しています。
3つの特別委員会の取り組みを紹介します。



北陸新幹線県内全線開業に向けて整備が進む駅舎＝小松駅

地方創生・新幹線対策特別委員会

移住・定住の促進、地域の活性化に向けて

地方創生・新幹線対策特別委員会は、人口減少対策、地域活力の維持・向上、新幹線の整備、中小企業の振興などについて議論しています。今年度は、北陸新幹線の大阪延伸や地方鉄道の維持存続のほか、移住・定住の促進に向けたILACの取り組みやテレワーク移住の推進、みなとオアシスの認定を受けた金沢港の振興、小松空港の国際線再開、能登地域等の産科医不足への対応などについて議論を進めています。



アーンスポーツの代表的な種目を一堂に集めたイベント＝金沢港クルーズターミナル

観光・文化スポーツ・海外対策特別委員会

観光誘客や文化振興、スポーツ活動の充実に向けて

観光・文化スポーツ・海外対策特別委員会では、観光や交流の促進、交流・交通基盤の整備、文化の振興およびスポーツ活動の推進、海外戦略などについて意見を交わしています。今年度は、北陸新幹線県内全線開業に向けた受け地の魅力づくりや北陸三県が連携した誘客の促進、イベント開催などを通じたアーンスポーツの普及啓発、県立図書館の活用、県内中小企業の海外販路開拓に向けた取り組みなどについて議論を重ねています。



石川県防災総合訓練(避難所開設・運営訓練)＝川北町武道館

災害・県土強靱化対策特別委員会

災害に備え、県民の安全・安心の確保対策を議論

災害・県土強靱化対策特別委員会では、災害対策、県民の安全・安心、県土の強靱化などについて議論しています。今年度は、奥能登地方を震源とした地震が頻発していることから、新しい知見を取り入れた地震被害想定の見直し、昨年8月に発生した大雨災害を踏まえた流域治水の取り組みをたどりました。このほか、災害時のドローン活用や県消防学校の機能強化、国・市町等の関係機関と連携した除雪対策などについて幅広く議論しています。

県議会の活動を伝える広報紙

県議会
第43号 **だより**

編集・発行／石川県議会(年4回発行)
令和5年1月27日発行

●お問い合わせ 石川県議会事務局企画調査課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
TEL 076(225)1036 FAX 076(225)1037

石川県議会 ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/gikai/>

石川県議会

検索



県議会に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください。

県議会では、県民の声を取り入れた運営に力を注いでいます。ご意見やご提言は、下記のE-mailからもお送りいただけます。ぜひ皆さまの思いを、県議会にお伝え願います。

メールアドレス
gikai@pref.ishikawa.lg.jp